

2011年度タイ国内 ミャンマー（ビルマ）難民キャンプ

「水害支援事業」完了報告書



難民キャンプの子どもたちに
絵本を通して
希望と未来を

泥に埋まった絵本

<メラマルアン難民キャンプ第3図書館>



公益社団法人
シャンティ国際ボランティア会

私たちは向き合います。苦難の中にいる人々と世界に。

I. 事業まとめ

1. 事業名： タイ国内 メラウ・メラマルアン難民キャンプ水害支援事業
2. 協力団体： TBBC, COERR, ZOA, KRC, OCEE, KYO, KWO
3. 事業実施団体： 公益社団法人シャンティ国際ボランティア会
4. 事業対象地： タイ国内 メラウ・メラマルアン難民キャンプ
5. 事業実施期間： 2011年8月3日～2011年 12 月末日
6. 事業受益者：メラウ難民キャンプ住民(14,053 人※)、メラマルアン難民キャンプ住民(16,246 人※)

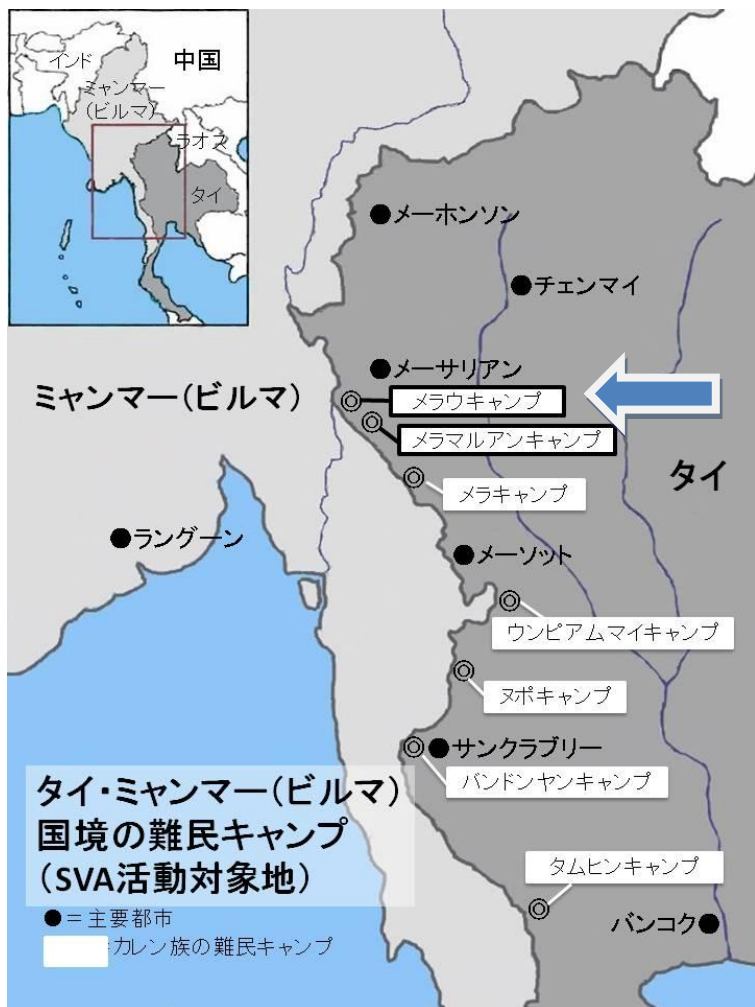
※各キャンプの人口は、TBBC によるキャンプ人口統計上の食糧配給を受け取った人数(2011年11月現在)。

7. 事業予算： 2,500,000 円

8. 事業責任者： 公益社団法人シャンティ国際ボランティア会

東京事務所 事務局長 関 尚士
 海外事業課課長 中原 亜紀
 海外事業課担当者 鈴木 晶子
 ミャンマー(ビルマ)難民事業事務所 所長 小野 豪大
 副所長兼事業マネージャー ジラポーン・ラウィルン

II. 事業対象地 地図と難民キャンプの概要



ミャンマー(ビルマ)軍事政権とミャンマー国内の少数民族を主とする反政府勢力との停戦、及び平和の実現は、今なお目処がたっていません。1984年以來、ミャンマーの軍事政権による人権弾圧と長引く政府軍と反政府勢力の紛争により、多くの難民がミャンマーからタイへ流入しています。今日、14万人を超える人々がタイ・ミャンマー国境の9つの難民キャンプに暮らしています。

その多くは、少数民族で、カレン民族、カレニー民族、モン民族、シャン民族そしてチン民族等です。彼らは就労の機会が著しく制限されており、食料や住居、保健、教育において国際的な支援に頼らざるを得ない状況にあります。

このような状況のなか、多くのミャンマー難民が第三国定住政策を通してタイから第三国に出発しています。2004年以來、約7万2千人のミャンマー難民がアメリカ、オーストラリア、カナダ、ノルウェー、日本などの第三国で新しい生活を始めている。しかし、一方でミャンマーから新たな難民の流入も続いている。

Ⅲ. 事業報告

1. 水害発生の経緯

8月3日午前10時(日本時間同12時)ごろ、隣接するミャンマー(ビルマ)難民キャンプであるメラウ及びメラマルアン難民キャンプにて、降り続く大雨の影響でメラマルアン川の異常増水によりキャンプ内への浸水が始まりました。この災害は1995年にキャンプが設置されて以来、初めての出来事です。

流れの早い川岸の家は丸ごと流され、奥にある家はほぼ水没状態になり、多くの人たちが家財道具、食糧、衣類、家畜などを無くしました。また、川沿いにあった道路、橋の損傷が激しく交通に支障を来しており、土壁で造られた食料倉庫なども丸ごと崩壊し、川岸で生き残った建物も移転を余儀なくされています。

2. 被害状況

メラマルアン難民キャンプ	
被害戸数	300 戸(内、完全に流された家屋 76 戸)
公共施設、食糧倉庫、橋	10 棟程(学校、図書館、事務所など)被災生徒:約 629 名
SVA 図書館	第3図書館が甚大な被害を受けた、第2図書館土台が被害を受けた

メラウ難民キャンプ	
被害戸数	38 戸(内、完全に流された家屋 5 戸)
公共施設	10 棟程(学校、図書館、事務所、病院、教会、橋など)
SVA 図書館	第1図書館土台と入り口が被害を受けた

3. SVA の支援内容

	項目	内容
①	メラマルアン第3図書館再開	書架、備品、書籍、泥だし、片付けなど
②	メラマルアン被災児童への教育支援	生徒 629 人への文具(ノート、ペン、消しゴム)橋が再建されるまでのボート用の燃料費一部負担
③	メラマルアン第9保育園の移転・建設	建設用資材(竹、釘、木材など)、作業費
④	メラウ第1図書館の修繕費	フェンス、トイレ、門修繕のための資機材(セメント、フェンス用鉄線)等
⑤	メラウ第1図書館前の道路修繕	道路修繕のための、石や砂、鉄線、作業費の一部負担
⑥	メラマルアン第2図書館洪水対策工事	資機材(セメント、砂、石)作業費等
⑦	メラマルアンセクション7A橋の修繕	橋再建のための資材(竹、釘、木材など)、作業費の一部負担

4. 支援状況に関して

①. メラマルアン第3 図書館再開に向けて

蔵書、室内掲示物など全損する甚大な被害を受けたメラマルアン第3 図書館でしたが、地元住民の強い希望もあり、無事に再開することができました。

期間	内容
8月3日	水害発生。2mの高さまで泥水に浸かる
8月上旬-中旬	道路開通後、被害状況の確認。関係機関との調整
8月29日-9月9日	水が引くのを待って、泥出し、掃除
9月中旬	必要な資機材、備品、書籍の購入
9月27日	タイ内務省より、図書館再建許可取得
9月下旬-10月上旬	再建用資機材、本棚の搬入
10月上旬-中旬	外壁、内壁、本棚の塗装
10月下旬-11月上旬	書籍・備品の搬入、登録作業
11月末	図書館再開

②. メラマルアン被災児童への教育支援

OCEE(キャンプ内の教育分野を担当する住民組織)を通して、被災した生徒629名への学用品を支援しました。また、キャンプ内の橋が流されたため生徒が通学するためのボート燃料費の一部に協力しました。

品物	個数(1人分)
ノート	7冊
ペン	3本
鉛筆	3本
消しゴム	3個

③メラマルアン第9 保育所移転・建設支援

第9保育所は川岸にあり、今回の水害で土台にあった土がえぐり取られてしまった中、100名を超える幼児が施設を利用し続けるなど、大変危険な状況下にありました。キャンプ委員会と相談の上、今後の増水に備えて移転に協力しました。

期間	内容
8月3日	水害発生により、危機的状況に陥る
8月中旬	道路開通後、被害状況の確認。関係機関との調整
8月下旬-9月上旬	保育園の移転決定に伴い、SVAへ支援要請
9月下旬	必要な資機材購入、搬入
10月中旬	タイ内務省、キャンプ委員会により保育園移転地決定
10月中旬-下旬	土地の整備開始
11月上旬	保育園建設開始
11月下旬	建設終了
12月上旬	保育園再開

④⑤⑥メラウ第1図書館土台修繕、図書館前道路の修復、メラマルアン第②図書館修繕

増水した川の近くに位置するメラウ第1図書館、メラマルアン第2 図書館は、洪水の影響により土台の一部とフェンスが流されました。水が引いた後に、土台の工事、フェンスの設置、道路修復を行いました。

⑦メラマルアンセクション7A 橋の修復

セクション 6,7A,B で暮らす 4,024 人にとって、キャンプの中心に向かう道路とこのセクションをつなぐ橋は生活に欠かせません。橋が修復されるまで、小さなボートで行き来する以外、人々は生活物資の配給を受け取れない他、学校などに通うこともできませんでした。よって、この橋の修復が最優先課題であったため、修復費用の一部に協力しました。

V. 感謝の声



メラマルアンキャンプ第9 保育所 リ・ナ・ポー園長 (51 歳)
「過去にも何度も川の増水により、保育園は危機に直面してきましたが、今回のように大きな被害を受けたことはありませんでした。 園児の安全を確保できない中で子どもを預かることはできず、両親も 心配で子どもを保育園に通わせることもできませんでした。今回、新しい場所に保育所を移転したことで、以前よりも少し遠くなりましたが、みんなが安心して子どもを通わせることができるようになりました。ご支援いただいた日本の皆さま、遠い難民キャンプの子供たちのためにありがとうございました。」



メラマルアンキャンプ ノ・ワ・ヘイ・ソーちゃん (10 歳)
「洪水が起こった後、泥だらけの図書館を見たときは本当に悲しかったですが、またきれいな図書館で本を読めるようになって、とても嬉しく思っています。私は本を読むことが好きで、学校の放課後や時間があるときに図書館に来ています。毎日 1～2 冊は本を読んでいます。特に好きな本は、『クーキンちゃんは読書が好き』です。読書が嫌いだったクーキンちゃんが、読書が大好きになるところはとても面白いです。図書館では、本を読む以外にも、友だちと一緒にゲームをしたり、折り紙で作ったボールを投げたりして遊んでいます。将来は、図書館員になりたいです。日本の皆さん、図書館でまた大好きな本を読めるようにして下さって、ありがとうございました。」

VI. 写真報告

1. 被害状況



浸水した家屋



近所同士助け合いながらの避難

2. メラマルアン第3図書館



甚大な被害を受けたメラマルアン第3図書館内部



絵本・書籍の多くが泥に埋まり使用不可能となった



泥出し、清掃が終わった図書館内部



本棚、飾りなども新しく設置。

蔵書数は以前のように多くないものの、仮再開できたことは住民にとっても大きな喜び

3. メラマルアン第9 保育所



危険にさらされていた保育所。いつ崩れても不思議ではない建物に 100 名以上の児童が通っていた。



山の斜面に移築された保育所新校舎。安心して子どもを通わせられると両親は喜んでいる。

4. メラウ第1図書館土台、図書館前の道路



図書館に続く階段の土台が流されたため、図書館に行くことができなくなった



図書館へ続く階段と図書館前の道路修繕の様子



新しく設置されたフェンスと図書館に続く階段。メラウ第1図書館全景の写真

5. メラマルアンセクション7A にかかる橋の修復



修復されたセクション7A とキャンプ中心部をつなぐ橋